

平成24年第2回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

## 1 住宅防音区域の指定素案について

まず始めに、住宅防音区域の指定素案についてであります。北海道大演習場周辺における砲撃音問題に対する解決に向けて、地域住民の皆様と一体となって区域指定への要望活動を続けてまいりました。この度、北海道防衛局から示された素案は、地域要望とはかけ離れた内容でありました。

このことから、市民説明会や市議会からの意見・要望などを踏まえ、体感騒音や地域の実情を考慮した区域指定、騒音測定継続など6項目について、意見書を提出したところであります。

## 2 省エネルギーへの取組みについて

次に、省エネルギーへの取組みについてであります。消費電力が少ないLED街路灯の設置補助率を今年度から3分の2へ拡大したところであります。自治会等の皆様の関心も高く、当初の計画を大きく上回る申請があったことから、それらについて対応してまいりたいと考えております。

また、道路照明灯につきましても、電力不足の懸念に対する国からの節電要請に応じ、環境負荷や維持管理コストの低減に向けた取組みとして、LED照明灯への切り替えを計画的に進めてまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、これらの事業に係る必要な経費の補正予算を提案させていただきますところでありたいと考えております。

### 3 広域ごみ処理について

次に、広域ごみ処理についてであります。5月25日、本市と長沼町、南幌町、由仁町、栗山町の1市4町で構成する「道央地域ごみ処理広域化推進協議会」において、千歳市が加盟することとなりました。

今後につきましては、2市4町で、環境負荷やスケールメリットによるコストの軽減などについて協議・研究を行い、広域ごみ処理の推進に取り組んでまいりたいと考えております。

### 4 障害者虐待防止法について

次に、障害者虐待防止法（障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律）についてであります。同法が10月1日に施行されますことから、虐待の未然防止や早期発見に向けた啓発活動、相談・通報の窓口となる障害者虐待防止センターの設置、一時的に保護を行うための居室の確保などについて、準備を進めてまいります。

なお、本定例会において、本事業に係る必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 5 高齢者福祉の充実について

次に、高齢者福祉の充実についてであります。第5期介護保険事業計画に基づき、特別養護老人ホームやグループホームなどを開設する事業者の公募を、6月1日から29日まで実施しているところであります。その後、北広島市介護保険施設事業者選考委員会及び北広島市地域密着型サービス等運営委員会において、書類審査やヒアリング、現地調査などを実施し、事業者を選定することとしております。

また、本年4月に開設した「地域支え合いセンター」についてであります。介護支援専門員などを配置し、認知症高齢者やその家族を支援するボランティアの養成などを行っております。今後につきましては、地域で認知症を理解してもらう講座の開催や、家族からの相談事業など行ってまいりたいと考えております。

## 6 学校跡施設の利活用について

次に、北広島団地地区の小中学校跡施設の利活用についてであります。本年3月に策定した北広島市学校跡施設利活用計画に基づき、現在、平成26年度の供用開始に向けた準備を進めております。

広葉小学校跡施設につきましては、4月11日に基本設計の発注を行い、児童館やエコミュージアムコアセンター、地域交流スペース等の整備について作業を進めているところであります。

また、緑陽小学校跡施設につきましては、跡施設の活用を希望する民間事業者から利活用についての提案を公募し、学識経験者や地域代表の5名で構成される公募提案審査委員会において事業者を選定することとしております。

以上申し上げ、行政報告といたします。